

# 2025年3月期 決算説明資料

ジオマテック株式会社  
create coating solutions

2025年 5月15日

# 2025年3月期決算概要

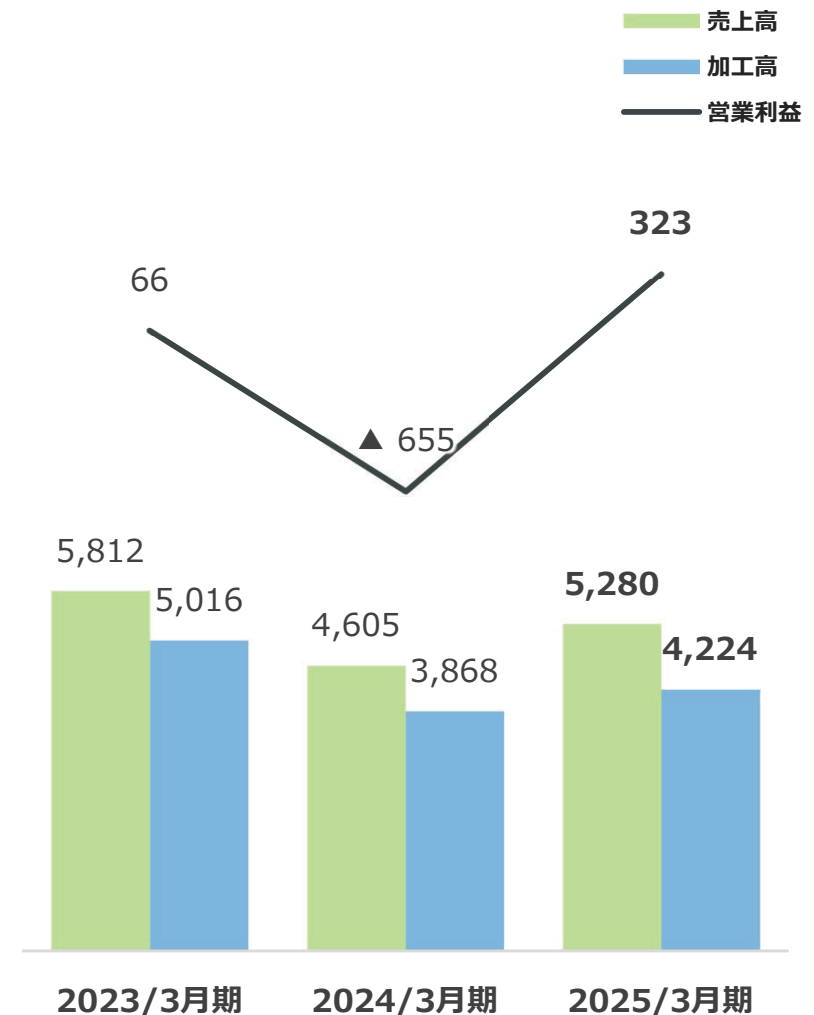
## 損益計算書

売上高	5,280 百万円
営業利益	323 百万円
経常利益	366 百万円
当期純利益	360 百万円

単位：百万円	2025年 3月期	2024年 3月期	前期比	計画比
売上高	5,280	4,605	115%	102%
売上総利益	1,537	666	231%	103%
販売管理費	1,213	1,322	92%	101%
営業利益	323	▲ 655	-	108%
経常利益	366	▲ 552	-	105%
当期純利益	360	▲ 1,669	-	103%
EBITDA	468	▲ 312	-	101%
1株当たり 当期純利益（円）	45.57	▲ 211.05	-	103%
研究開発費	318	286	111%	106%
設備投資額	723	939	77%	72%
減価償却費	145	343	42%	88%
加工高	4,224	3,868	109%	103%

※加工高とは、売上高から基板材料費と外注加工費を差し引いた、成膜分の売上（付加価値収入）のことです。  
尚、加工高は、当社の管理数値として使用しているもので会計数字とは必ずしも一致しません。

## 売上高・加工高・営業利益



# 2025年3月期決算概要

## 貸借対照表

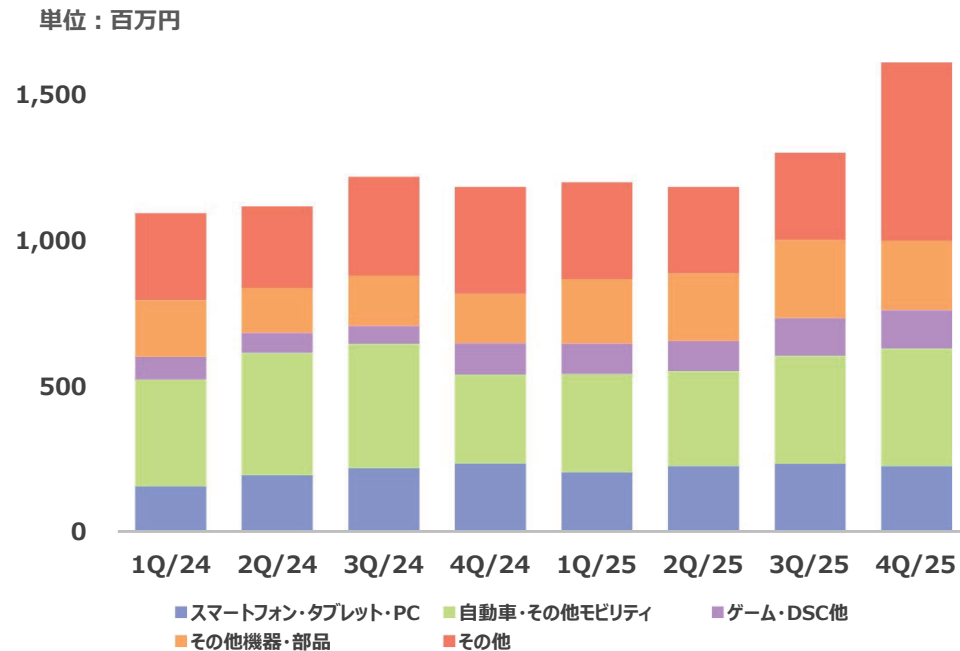
総資産	16,358 百万円
負債合計	7,253 百万円
純資産合計	9,104 百万円

単位：百万円	2025年 3月期	2024年 3月期	増減
<b>流動資産</b>	<b>10,744</b>	<b>10,587</b>	<b>157</b>
現金・預金	3,029	3,691	▲ 662
受取手形・売掛金	4,551	3,981	570
電子記録債権	613	560	53
<b>固定資産</b>	<b>5,614</b>	<b>4,597</b>	<b>1,017</b>
有形固定資産	1,968	2,069	▲ 101
<b>負債</b>	<b>7,253</b>	<b>6,531</b>	<b>722</b>
支払手形・買掛金	4,252	3,612	640
借入金等	2,030	2,161	▲ 131
<b>純資産</b>	<b>9,104</b>	<b>8,652</b>	<b>452</b>
<b>総資産</b>	<b>16,358</b>	<b>15,184</b>	<b>1,174</b>
<b>自己資本比率</b>	<b>55.7%</b>	<b>57.0%</b>	<b>▲ 1.3pt</b>
<b>1株当たり純資産（円）</b>	<b>1,150.97</b>	<b>1,093.84</b>	<b>57.13</b>

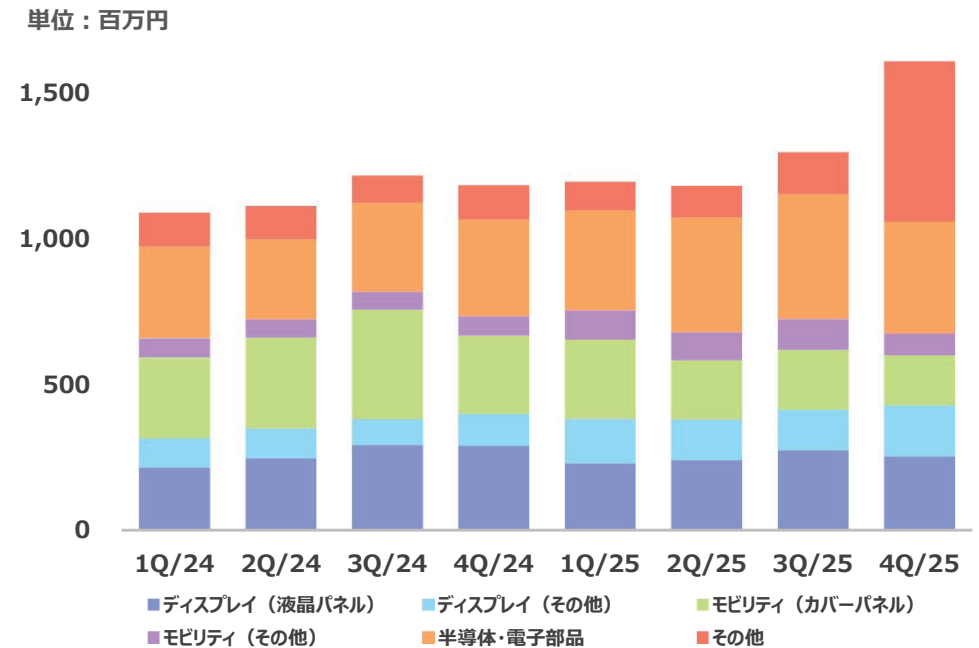
## キャッシュフロー概要

単位：百万円	2025年 3月期	2024年 3月期	増減
<b>営業活動によるCF</b>	<b>478</b>	<b>▲ 959</b>	<b>1,437</b>
税引前当期純利益	379	▲ 1,658	2,037
減価償却費	145	343	▲ 198
その他	▲ 46	356	▲ 402
<b>投資活動によるCF</b>	<b>▲ 1,012</b>	<b>▲ 1,218</b>	<b>206</b>
固定資産の取得	▲ 368	▲ 1,011	643
投資不動産の取得	▲ 346	0	▲ 346
その他	▲ 298	▲ 207	▲ 91
<b>財務活動によるCF</b>	<b>▲ 132</b>	<b>82</b>	<b>▲ 214</b>
借入金の借入・返済	▲ 130	83	▲ 213
その他	▲ 2	▲ 1	▲ 1
現金等に係る換算差額	4	12	▲ 8
現金等の期末残高	3,029	3,691	▲ 662
<b>フリーキャッシュフロー</b>	<b>▲ 534</b>	<b>▲ 2,177</b>	<b>1,643</b>

## 最終製品別売上高推移



## 品目別売上高推移



### ◆ディスプレイ

液晶パネル関連製品の受注が堅調に推移

主な増加要因：

- 液晶パネル用導電膜は、自動車やVR機器向けでタッチパネル用導電膜の受注は低調に推移したものの、液晶パネル関連製品の受注が堅調に推移

### ◆半導体・電子部品

半導体テストウェハー向けや次世代エネルギー、プリンター部品向け受注は引き続き堅調に推移

### ◆モビリティ

モビリティ向け薄膜製品の受注は減少

主な減少要因：

- 主力製品である自動車向けカバーパネルは、中国国内における対応車種の販売低迷の影響を受け、厳しい状況で推移

### ◆その他

- 設備投資や開発投資環境に回復の兆しはみられるものの、受注は依然低調に推移
- 薄膜関連部材や装置販売など、ソリューション取引による売上は大幅に増加

# 2026年3月期業績見通しについて

# 2026年3月期 業績見通し

単位：百万円	2026.3					2025.3
	通期計画	H 1 計画	H 2 計画	前期比		実績
				増減額	増減率	
売上高	5,100	2,470	2,630	▲ 180	▲ 3.4%	5,280
営業利益	150	30	120	▲ 173	▲ 53.7%	323
営業利益率	2.9%	1.2%	4.6%	-	-	6.1%
経常利益	185	48	137	▲ 181	▲ 49.5%	366
当期純利益	173	42	131	▲ 187	▲ 52.0%	360

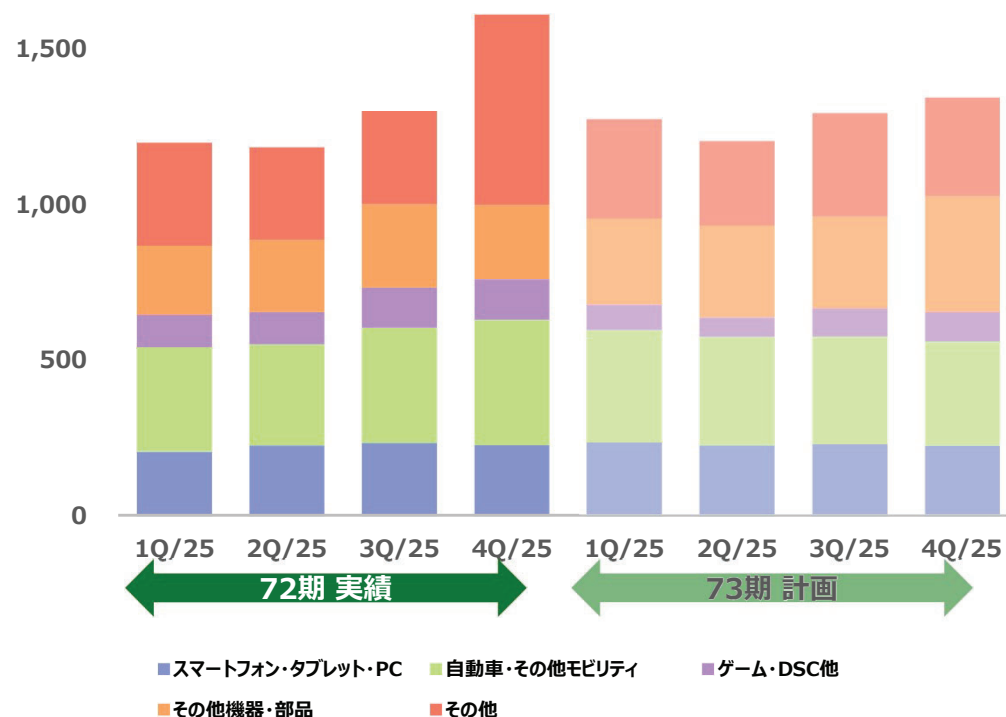
  

加工高	4,180	2,090	2,090	▲ 44	▲ 1.0%	4,224
研究開発費	300	-	-	▲ 18	▲ 5.7%	318
設備投資額	1,000	-	-	277	38.3%	723
減価償却費	210	-	-	65	44.8%	145

# 売上高推移（7 3 期計画）

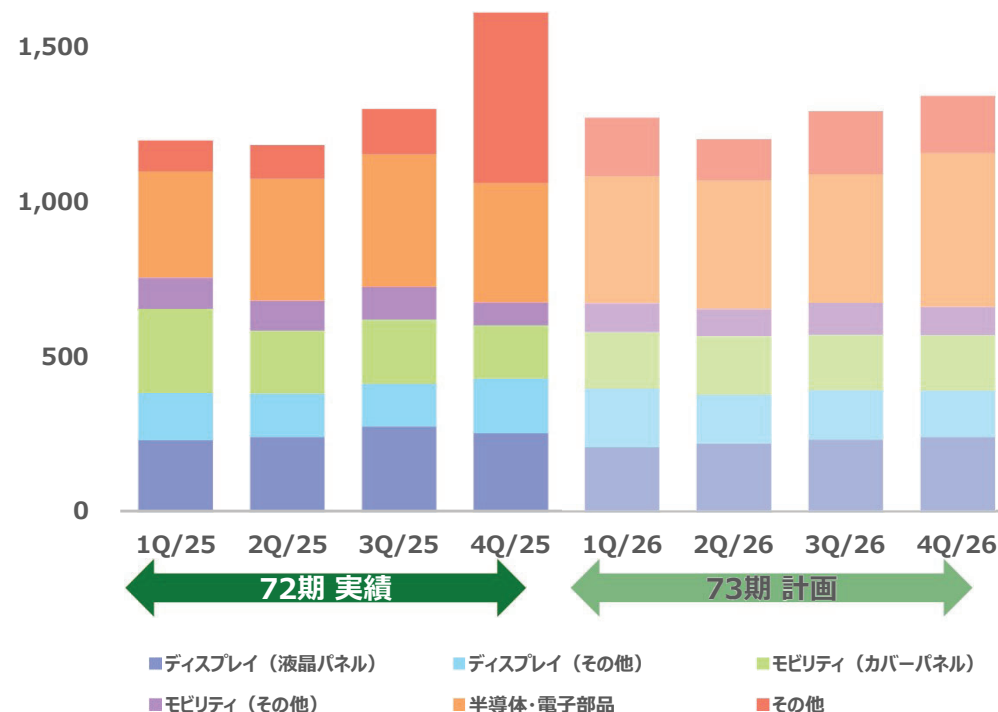
## 最終製品別売上高推移

単位：百万円



## 品目別売上高推移

単位：百万円



## 経営環境

今後の経済見通しにつきましては、景気は引き続き緩やかな回復傾向にあるものの、地政学的な緊張や米国の貿易政策による国内経済への影響が懸念されることから先行きは依然不透明な状況が続いており、当社の主力製品である薄膜製品は、最終製品の需要動向やサプライチェーンの変化に大きく左右されるものと予測されます。また、デジタルトランスフォーメーション（DX）、人工知能（AI）、ロボティクスの進展により、ビジネスモデルや産業構造そのものが大きく変革され、生産性の向上など、経済全体にも大きな影響を及ぼすことが期待されます。

## 対処すべき課題

このような経営環境の下、当社はこれまでマーケットインとプロダクトアウトの戦略に基づき、「薄膜技術」を強化し成長を図ってまいりましたが、今後はこの経営志向をさらに発展させ、従来の薄膜技術に加え、顧客ニーズに応じた生産技術の強化と経営資源の最大活用によって顧客の利便性および当社の収益性の向上を目指す「薄膜技術＋生産技術」という当社の強みを活かし企業成長に取り組んでまいります。当社が現在認識している課題と対策は以下の通りです。

### 1. コア事業の強化

当社の主力製品であるディスプレイなどの薄膜加工製品については、既存設備を有効に活用するとともに、原価低減と価格戦略の見直しを進めることで、収益性および資産効率の改善を図っております。

### 2. 戦略事業、新規事業の強化

成長が期待される製品・市場に向けて、これまで培ってきた薄膜技術および生産技術を活かし、顧客に対して高い利便性を提供することで事業の拡大と収益性の向上に取り組んでおります。

### 3. 人的資本の強化

教育制度および評価制度の整備を進め、あるべき姿の実現に向けた人材の確保と組織能力の向上に取り組んでおります。

また、社員がいきいきと活躍できる職場環境の整備を目指し、企業風土改革にも継続して取り組んでおります。

### 4. 経営基盤の強化

経営の高度化を実現するため、デジタル基盤の強化を進めております。

あわせて、財務基盤の安定と資本効率の向上を図りつつ、成長領域への戦略的投資を推進しております。

## ・ 情報提供の目的

当サイトの目的は、当社への理解を深めていただくことを目的としており、投資勧誘を目的としたものではありません。掲載されている情報は、インターネット上で簡便にご参照いただくために作成されたものです。当社は細心の注意を払っておりますが、掲載されている情報には不測の誤りがある可能性があります。当サイトのご利用により、被害・損害が発生したとしても、当社は一切責任を負うものでないことをあらかじめご了承ください。

## ・ 将来予測に関する考え方

当サイトに掲載されている情報には、当社の計画、予測など将来の見通しに関する記述が含まれています。これらは、現時点で入手可能な情報から得られた当社の判断および仮定に基づくものであり、既知または未知のリスク、不確実性及びその他の要因が内在しています。それらの影響により、当社の業績、事業活動、財務状況は、見通しと大きく異なる場合があります。

## ・ 投資判断に対する考え方

投資に関する最終的なご決定は、当サイトの情報に全面的に依存することはお控え頂き、ご自身の判断と責任において行われますようお願いいたします。

## ・ 情報内容変更等の可能性

当サイトまたは当サイト上のコンテンツは、予告なく変更、修正、削除、中断することがあります。当社は、サイトに掲載された情報を更新する義務を負うものではなく、その約束をするものではありません。当サイトのいかなる情報についても、常に最新情報に反映されるものでないことをご了承ください。